

発表者各位

## 研究発表・ワークショップにおけるパワーポイント等の機器投影に関するお知らせ

本年度、研究発表・ワークショップ会場には備え付けの PC (Windows) が用意されています。発表においては、原則備え付けの PC を使用することをお願いし、必ず下記の時間帯に事前に動作確認及び ppt ファイル等のデータ転送をお願いいたします。

動作確認及びデータ転送時間:大会実行委員が立ち会いのもと、データ転送・動作確認願います。

### [9月11日(金)]

①17:10-17:30 (認知言語学セミナー終了後)

### [9月12日(土)] 1日目

①9:30-9:45 (ワークショップ開始前)      ②12:20-12:50 (ワークショップ終了後)

③17:35-17:50 (研究発表終了後)

### [9月13日(日)] 2日目

①9:00-9:20 (研究発表開始前)

また、その上で、以下の6点に関して、ご確認・ご了承をお願い申し上げます。

- (I) 上記の時間が PC の動作確認の時間として設けられています。この時間を使って、使用されるファイルが備え付けの PC 上で適切に動作・投影されるのかを確認してください。確認後、ご自身の ppt ファイル等を備え付けの USB メモリーに転送してください。研究発表直前のファイル転送等は研究発表進行に支障をきたす恐れがありますので、事前のデータ転送にご協力下さい。なお、万が一、動作トラブル等が発生いたしましても、プログラムを繰り返すことは致しませんので、ご自身の発表時間内でご対処願います。
- (II) 緊急の不具合に対応するため、使用する OS(Win/Mac)に関わりなく、pdf 化した予備ファイルのご準備をお願いします。
- (III) マッキントッシュ・コンピュータを使用される方: Mac を使用される方はご自身で必ず変換アダプタを用意してください。その上で、(I)と同様に指定された時間に動作確認を行なってください。また、予備ファイルとして、(II)の pdf ファイルに加えて、Windows で読めるファイルの準備もご検討下さい。研究発表直前の動作確認、不具合は研究発表進行に支障をきたす恐れがあります。事前の動作確認と予備ファイルの準備、ご協力お願いいたします。
- (IV) Conference Handbook の内容から乖離しない: 例年、パワーポイント等を用いた発表に、Conference Handbook の内容/応募の要旨から大きく逸脱していたと報告されるものがあ

ります。これは、「査読」と「Conference Handbook」の存在意義に関わる事案であり、研究発表が取り消される場合もあります。発表内容の確認よろしく願いいたします。

- (V) 備え付けの投影機器に関する情報は以下の通りです。
- (1)Windows のバージョン：Windows 8.1
  - (2)PowerPoint のバージョン：PowerPoint 2010
  - (3)音声出力の可否：可（ただし、HDMI では出力不可）
  - (4)持ち込み PC の場合: RGB と HDMI 共に可
  - (5)スクリーンの設置数：1 面
- (VI) ワークショップにつきましては、タイムキーパー、マイク係、及び大会実行委員は会場に配置されませんので、ご了承願います。

以 上